

皆んなの募金で、新聞意見広告を!!

遺伝子組み換えイネ野外実験即時中止を求めます!!

県民の声を無視し組み換えイネ野外実験を強行

昨年春、上越市の北陸研究センターで地元農家や消費者の多くの反対の声を無視し野外実験を強行し、十月三日に刈り取りを終了しました。本年も7月の田植えを明言しております。

昨年の事前説明会では、地元農家や消費者から不安の声が上がりました。なぜ日本の米どころの新潟での実験なのか、消費者も農家も遺伝子組み換えの米を食べたくもないし、作ってほしいと思わない、生態系や自然への影響が心配だ、交雑をはじめ事故発生時だけが責任をとるのか、風評被害が発生したら県民の生活に深刻な影響がでるのでは等、意見が出されましたが北陸研究センターは「そういう事は起きない」の一点張りで無責任な対応に終始し、県民の不安は増すばかりでした。

県市長会や県内議会続々即時中止を求める

北陸研究センターの不誠実な対応に対し、子供達に確かな未来を手渡す責任を果たすべく、遺伝子組み換え野外実験の即時中止の声は県内外に拡がって行きました。県内各議会でも取り上げられ、新潟市・五泉市・柏崎市・三条市・魚沼市・南魚沼市・佐渡市・津南町議会の即時中止を求める意見書が次々に採択されました。新潟県市長会でも決議され、泉田県知事も第三者機関の設置や県での遺伝子組み換え作物規制条例を三月議会に提案し可決されました。

新潟県の米と自然を守る運動を上げましょ

専門家が指摘する通りGMイネに作られる「ディフェンシン」耐性菌を作り出す危険性を始め、遺伝子組み換え作物は予測できない未知・未解明の世界であり、人体自然生態系への影響がはじめています。いったん事故が発生すれば回収不可能であり、増殖し拡大する事が判明しております。だからBSEや鳥インフルエンザの教訓を活かし、予防原則を守らせなければと私達は考えております。多くの県民の皆様の賛同をいただき、緑豊かな米どころ新潟をみんなで守ってゆく為にも実験の中止を求める意見広告にふるって参加をお願い致します。

- 《新聞掲載日》 7月7日(金)新潟日報朝刊(全1ページ) 原則として、カンパをいただいた方の名前を掲載します。
- 《申込締切日》 6月30日(金) 期日厳守
- 《カンパ金額》 個人/1人1,000円・団体/1口10,000円
- 《申込の方法》 下記の事務局に送付されるか、下の郵便局「払込取扱票」をご利用ください(手数料必要)。

新潟県の米と自然を守る連絡会

〒950-1125 新潟市流通1-5-3 TEL 025-260-0048 FAX 025-260-3265

払込取扱票

00	口座記号										口座番号(右詰めで記入)										金	千	百	十	万	千	百	十	円
0	0	5	9	0	4	9	4	3	4	8	額	*																	
加入者名	新潟県の米と自然を守る連絡会										料		特殊																
通	・名前の掲載を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> (どちらかに○をつけてください)										金		取																
信	・住所・名前などは丁寧に書きください。										料		取																
欄	※ おところ(郵便番号) ()										金		取																
	※ おなまえ										金		取																
ご依頼人	(電話番号) ()										金		取																
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認長第18037号)											金		取																
これより下部には何も記入しないでください。											金		取																

払込金受領証

口座記号番号	0	0	5	9	0	4	9	4	3	4	8
加入者名	新潟県の米と自然を守る連絡会										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	*		
ご依頼人	おなまえ 様										
料	(消費税込み) 受付局日附印										
金	円										
特殊取扱											

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。切り取らないで郵便局にお出しください。